

2017年10月13日  
株式会社日立製作所

## 働き方改革を推進する日立の新しいサテライトオフィス「@Terrace」を開設 よりフレキシブルな働き方で、新たなイノベーションを創出



図1 「@Terrace」内観

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO:東原 敏昭/以下、日立)は、日立グループ全体の働き方改革を推進する新しいサテライトオフィス「@Terrace」(アットテラス)を、東京都中央区八重洲に10月16日に開設します。「@Terrace」は、自社のオフィス外に開設する初めてのサテライトオフィスで、「@Terrace」の活用により、従業員の多様な働き方の推進や、場所にとらわれない効率的な業務遂行(タイム&ロケーションフリーワーク)を実現します。

現在、日立は社会イノベーション事業のグローバル展開を加速しており、さらなる成長のために、多様な人財が、最大限に力を発揮できる環境づくりを推進しています。これまでも日立は、時間や場所にとらわれずに仕事ができるタイム&ロケーションフリーワークを実現するため、在宅勤務制度の拡充や IT 環境基盤の整備、サテライトオフィスの導入を進めてきました。2016年12月からは、働き方改革の全社運動「日立ワーク・ライフ・イノベーション」を日立グループ全体で取り組んでおり、今回の「@Terrace」は、こうした働き方改革の施策の一環として開設したものです。

サテライトオフィスは、すでに、首都圏に位置する自社のオフィス内7拠点に設置しています。「@Terrace」は、初めて自社のオフィス外のサテライトオフィスとして、東京建物八重洲ビルに設置しました。日立グループ全体の働き方改革を推進するフラグシップのサテライトオフィスとして、日立グループ全従業員が利用可能です。これにより日立はさらなる多様な働き方を実現し、グループ内での協創を支援するためのワークスペースとしていきます。また、日立グループ全体の働き方改革に資する製品・ソリューションを紹介・提案するショールームとしても活用する計画です。

日立は、今年度中に首都圏近郊 30ヶ所に、新たにサテライトオフィスを増やすことで、より一層、従業員の多様な働き方を推進するとともに、タイム&ロケーションフリーワークを実現していきます。



図2 「@Terrace」のスペース

■「@Terrace」について

広さ	約 100 m <sup>2</sup>
座席数	約 100 席
常設 PC	31 台
施設の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流の機会を増やす場、個々の働き方で席を選択できる場など、利用シーン別に 9 つのスペースを準備。</li> <li>・Microsoft Surface Hub を設置し、よりスマートなミーティングが可能。</li> <li>・有線 LAN、無線 LAN を完備。</li> </ul>

■日立ワークスタイル変革ソリューション

[http://www.hitachi.co.jp/products/it/ws\\_sol/index.html](http://www.hitachi.co.jp/products/it/ws_sol/index.html)

■商標に関する表示

・Microsoft、Surface Hub は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

■「働き方改革」に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 人財統括本部 働き方改革推進プロジェクト [担当:進藤、近藤]  
〒100-8280 東京都千代田区丸の内一丁目 6 番 6 号  
電話 03-4564-2910

■「@Terrace」に関するお問い合わせ先

株式会社日立アーバンインベストメント ソリューション営業統括センター [担当:神宮、高島]

〒101-0047 東京都千代田区内神田一丁目1番14号

電話 03-3295-8981

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---